新たに指定しました

景観重点整備地区　三島駅南口東通り地区

問合せ　都市計画課☎983・2631

市では、中心市街地で三島市の顔となる商店街やせせらぎなどの美しい景観を、将来にわたり維持・改善するため、特に景観の形成を図る必要がある地区を「景観重点整備地区」として指定しています。

このたび、令和３年度から地元協議会との検討を重ね、三島市景観審議会での審議を経て、市内８地区目の景観重点整備地区として「三島駅南口東通り地区」を指定しました。

対象区域

市道小山三軒家線、市道鎧坂線に面する建物や歩道を対象区域としています。

三島駅南口東通り地区

基本目標

三島散策の出発点！
みどりとせせらぎへ誘う
心地よく楽しいまち並みづくり

令和３年度から検討

地元協議会

「三島駅南口東通り地区」の指定にあたり、地区内の地権者や三島駅南口東街区再開発事業関係者などから集まった地元協議会では、右記のポイントを重視しながら、上記基本目標や地区景観形成基準の検討を重ねてきました。

この区域の基準のポイント！

① 三島駅南口東街区の再開発事業と既存商店街との調和のための建物の基準
② 低層階・高層階の独自基準による建物の色彩
③ 駅前に配慮した屋上広告物の掲出基準

景観重点整備地区内で表示や外観を変更する場合

届け出が必要です

「家を建てる・改築する」「外壁を塗り替える」「看板の設置・変更」など行う場合、色彩や形態、デザインなどの各地区基準に基づいた事前の届け出が必要となります。

補助金があります

上記届け出に基づき適合した改築などの経費の一部は、市の補助金の対象となります。※事前の申請が必要です

詳細は
市ホームページから！

各地区の基準やガイドラインを掲載しています。

市では、地区基準に基づく景観誘導を図ることで、三島駅南口東街区再開発事業と調和した「三島の顔」となるまち並みを目指します。

自らの命は自ら守る！自らの地域は皆で守る！

問合せ　危機管理課☎983・2751

風水害への備え、できていますか？

これから梅雨、台風と、本格的な出水期を迎えます。大雨に慌てる前に、今のうちから風水害に対する準備をしておきましょう。

洪水が起こったとき、自宅が浸水する地域かご存じですか？

大雨が降ったとき、近くに崩れてきそうながけや山はありませんか？

災害時、どこに避難すればよいかご存じですか？

雨が降り始めたら、気象・避難情報をどうやって集めますか？

ハザードマップで危険度を確認

ハザードマップで、自宅の浸水深や近くに土砂災害警戒区域がないか確認しましょう。

洪水

土砂災害

あわせて読みたい防災マップ

▲令和元年東日本台風の様子（左：狩野川　右：加茂）

避難場所を確認

避難場所はどこか確認しておきましょう。

学校に逃げることだけが避難ではありません。

安全な地域にある親戚や友人のお宅への避難も事前に検討しておきましょう。

▲令和元年東日本台風発生時の避難所（中郷西中）の様子

「垂直避難」も可能です

浸水の深さによっては、自宅の２階でも安全に過ごすことができます。

情報を集める

ピーク時の避難は、道路の冠水や停電などが想定されるため大変危険です。雨が降り始めたら自ら災害・避難情報の収集を行い、早めの避難を心がけましょう。

また、避難指示などの避難情報を確実に集めるために、市民メールや市公式 LINE を登録しましょう。

登録はこちらから

市公式 LINE

市民メール

インターネットで

土砂災害警戒情報

気象庁ホームページ▶防災情報▶土砂災害警戒情報

雨量、河川、気象情報

静岡県土木総合防災情報▶サイポスレーダー

三島市から

市公式 LINE

市民メール（みしまるホッとメール）

同報無線

ホームページなど